

2 学年 立志式挙行 (校長激励の言葉・抄)

私は南部町の南部中学校の出身ですが、自分が中学校2年生だった昭和46年の2月に立志式を行っています。そのとき郷土八戸の大先輩である芥川賞作家の三浦哲郎さんの書いた色紙をいただいています。これがそうです。小さいので読めないかもしれませんが、こう書いてあります。「道ひとすじ ひたむきに 歩むのみ」。

三浦さんは、八戸市三日町にあった呉服店の三男として生まれました。県立八戸高校時代はバスケットボール部に所属し、「ハヤブサの哲」と呼ばれ、非常に動きの速い選手だったそうです。国民体育大会に出場して3位に入賞したこともあります。

三浦さんは高校を卒業した後、早稲田大学の政経学部に入学するのですが、学費や生活費を援助してくれていたお兄さんが事業に失敗し、援助を受けられなくなり、大学を退学します。八戸に帰った三浦さんは、市内の中学校で体育を教える先生になり、そのかたわら小説を読むようになったそうです。

その後、早稲田大学の文学部に再入学し、小説を書き始めます。しかし、初めの頃はせっかく書いた小説もよい評価を得られず、苦しい時期が続きます。体調を崩して東京を離れ、療養に努めたこともあります。やがて、そういう苦労が実り、昭和36年に『忍ぶ川』という小説で芥川賞を受賞します。芥川賞というのは、受賞すれば一流の作家として認められる賞で、受賞することが大変難しい賞です。

先ほど紹介した、「道ひとすじ ひたむきに 歩むのみ」という色紙は、芥川賞を受賞して10年近くたってから書いていただいたものですが、苦しい時代を乗り越えて、ずっと小説を書き続けてきた自分を振り返って、思い浮かんだ言葉だったのではないのでしょうか。

先月開催された大相撲初場所で、大関稀勢の里が初優勝を飾り、場所後に横綱になりました。稀勢の里は中学校を卒業してすぐ大相撲の世界に入りました。順調に出世して早くから横綱候補といわれてきましたが、なかなか優勝できず、何度も悔しい思いをしてきました。新入幕から横綱になるまで73場所かかったのは、昭和以降では最も遅い昇進だそうです。73場所というのはなんと12年間です。

この稀勢の里にも、先ほどの言葉がぴったり当てはまるのではないのでしょうか。つらく悔しい時期が長かったけれども、焦らず、腐らず、ひたむきに相撲の道に精進して、ついに優勝と横綱の座をつかみ取ったのです。



2年生の皆さん、皆さんは今日、それぞれになりたい自分に向けて個人立志宣言しました。三浦さんや稀勢の里さんのように、粘り強く、自分の信じる道をひたむきに歩み、立志宣言が実現できるよう、頑張ってください。

結びに、今年第一中学校は創立70周年を迎えます。11月には記念式典も行います。皆さんはその記念すべき年の3年生になるのです。この巡り合わせを大切に、70周年の主役として思う存分力を発揮してくれるよう期待し、激励の言葉とします。

生徒代表の言葉（抄） 1組 久保澤大暉

今の僕を形づくっているもの。それは当たり前の生活のなかにあるえんぶりでした。僕は今、中居林えんぶり組に所属しています。はじめに、えんこえんこを覚え、小学3年生くらいから大黒舞、小学5年生からは踊りもセリフも長い恵比寿舞をやりました。そして去年、小さい頃からあこがれていた太夫に抜擢されました。太夫は自分の思っている以上に踊る見せ場が多く、腰を落としたままの姿勢を保つことやみんなとタイミングを合わせるなど、難しいところがたくさんありました。けれどえんぶり組の大人の人たちが、たくさんアドバイスをくれたので、本番ではうまく踊ることができました。

僕は大人になってもえんぶりを続けて八戸に残ります。えんぶりは難しく、夜遅くまで練習して疲れることもあるけれど、やめたいと思ったことは一度もありません。そのえんぶりが後継者不足といわれているからこそ、伝統を受け継いでいきたいのです。八戸の代表的な伝統芸能だから、僕たちの代で絶やしてはいけないと思います。

自分が好きなことを続けていけるのは、周りの人たちのサポートがあったからです。特に両親は、自分の好きなことや考えを尊重してくれています。将来の夢についても、整備士になりたいという夢を応援してくれています。だから、僕もこれから、親のことを支えられるように、八戸に残って、八戸のために全力を尽くしたいです。そして、人から信頼される人になれるよう、周りの人に優しくしたり、手助けをしたりしていきたいと思います。

※立志式は2月8日（水）に本校体育館で実施しました。たくさんの保護者に参観していただきました。御来校誠にありがとうございました。

インフルエンザ再流行中

いったん収まったかにみえたインフルエンザですが、今週ぶり返しました。昨日（15日）のインフルエンザによる欠席者は24人でした。今日（16日）と明日（17日）は最高気温が10度ほどになり、春を思わせますが、週末（土・日）は再び真冬並みの寒気が入る予報です。テスト週間にもなりますので、無用の外出を控え、体を休めながらしっかり自宅で学習しましょう。

規則正しい生活・手洗い・うがい・換気・マスクの着用・食事・睡眠

お礼の電話をいただきました

先日地域の方からお礼の電話をいただきました。内容は以下のとおりです。その家のおばあさんがゴミ出しに行ったとき、ゴミが重くて難渋していたのを、通りかかった本校男子生徒が手伝ってくれたということです。小さな親切がいっぱいの一中にしましょう。